

〈参考資料〉

佐世保市内の道路整備に関する主要事業について

1. 国・県事業等

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021～2025	2026～2027	2028～
改築	高規格道路	国	松浦佐々道路			完成時期未定
		NEXCO 西日本	一般国道497号 (西九州自動車道)	佐世保道路 (4車線化)	●	
		NEXCO 西日本		武雄佐世保道路 (4車線化)		着手時期未定
		国	東彼杵道路			着手時期未定
	一般国道	国	205号	針尾バイパス	江上交差点立体化 R2.3.16供用	
電線共同溝	一般国道	国	35号	大和地区		完成時期未定
未定	一般国道	国	35号	(都) 佐世保縦貫線 (潮見町交差点～福石町交差点)		着手時期未定
改築	一般国道	県	202号	浦頭拡幅	●	
	県道	県	(主)佐々鹿町江迎線	鹿町工区	●	
	県道	県	(主)佐々鹿町江迎線	楠泊～矢岳工区	●	
	県道	県	(主)佐世保嬉野線	新行江工区	●	
	県道	県	(一)平瀬佐世保線	広田工区	●	
	県道	県	(一)佐世保世知原線	板山工区	●	
	県道	県	(一)俵ヶ浦日野線	赤崎工区		●
	県道	県	(都)春日瀬戸越線	春日～瀬戸越工区		●
交通安全	一般国道	県	202号	有福工区	●	
	一般国道	県	204号	田原工区	●	
	一般国道	県	204号	西江迎工区	●	
	県道	県	(一)平瀬佐世保線	広田工区	●	
	県道	県	(主)佐々鹿町江迎線	歌ヶ浦工区	●	
電線共同溝	一般国道	県	204号	城山町～梅田町工区	●	

1. 高規格道路

(1)一般国道497号（西九州自動車道）

松浦佐々道路、佐世保道路、武雄佐世保道路

九州西北部の主要都市間の連携強化・一体化を促し、地域経済の発展、活性化に寄与する道路であり、農水物産等の輸送時間短縮などによる販路拡大、工業団地への企業進出に伴う新たな雇用拡大、福岡方面からのアクセス時間短縮による観光客の増加が見込まれる。

西九州自動車道の松浦佐々道路については、H28年度に工事に着手され、鋭意、事業の進捗が図られており、また、供用中である佐世保道路については、有料道路事業による4車線化にH30年度から事業着手され、武雄佐世保道路は令和元年9月に4車線化方針を決定している。

本土最西端地での地方創生実現には、早期全線開通と4車線化の供用開始、ならびに4車線化優先整備区間の整備が必要不可欠である。

〈事業の概要〉

松浦佐々道路（松浦IC～佐々IC）L=19.1km

佐世保道路（佐々IC～佐世保大塔IC）L=16.9km

武雄佐世保道路（佐世保大塔IC～武雄南IC）L=22.1km

（現在対面通行区間L=10.0km）



(2)東彼杵道路

長崎県北地域と、県央・県内地域を結び「西九州させば広域都市圏」の連携を支える広域道路ネットワークであり、地域住民はもとより、三次救急医療機関・長崎空港へのアクセス、ハウステンボスをはじめ県内の周遊観光を支える重要な路線であり、早期事業化を要望している。

〈これまでの経緯〉

- 平成 6年12月16日 候補路線として指定
- 平成20年10月31日 東彼杵道路建設促進総決起大会
(於：アルカスSASEBO)
- 平成27年 1月31日 国道205号(東彼杵道路)建設促進大会
(於：東彼杵町総合会館文化ホール)
- 平成31年 2月12日 東彼杵道路建設促進期成会臨時総会
有料道路事業の活用について決議
- 令和 元年12月 7日 国道205号(東彼杵道路)建設促進総決起大会
(於：長崎国際大学)
- 令和 2年 3月31日 計画段階評価着手
- 令和 3年 2月18日 九州地方小委員会(第1回)
- 令和 4年 1月17日 九州地方小委員会(第2回)



2. 一般国道

(1) 一般国道205号（針尾バイパス）

佐世保市南部の慢性的な交通渋滞の緩和及び西九州自動車道へのアクセス向上などを目的とし、暫定2車線区間の4車線化を行っている西九州自動車道や、西彼杵地区及び東彼杵地区とのアクセス強化を図り、地域活性化や観光振興に寄与する道路である。

〈事業の概要〉

一般国道205号（大塔町～南風崎町、L = 5.9 km）の4車線化事業

- 平成13年3月 全区間暫定2車線供用
（一部区間L = 1.3 km完成4車線供用）
- 平成23年3月 一部区間L = 1.7 km完成4車線供用
- 平成25年8月 一部区間L = 0.7 km完成4車線供用
（大塔町～指方町間L = 3.7 km完成4車線化済）
- 令和2年3月 江上交差点 立体化完成

(2) 一般国道202号（浦頭交差点～西海パールライン入口交差点間）

佐世保港浦頭地区における国際クルーズ船の就航による、観光バスの増加に伴う交通渋滞緩和を図るための4車線化事業。
令和2年3月、浦頭交差点～東明中学校の区間において暫定供用がなされている。

(3) 一般国道204号（田原交差点）

田原交差点の渋滞解消を図るための交差点改良事業



3. 県 道

(1) 一般県道俵ヶ浦日野線 (赤崎工区)

展海峰や九十九島観光公園 (一部供用) など俵ヶ浦半島へのメインのアクセス路の交通環境改善を図るための道路新設事業

(2) 都市計画道路 春日瀬戸越線 (春日町交差点～泉福寺交差点間)

大野地区を中心とした佐世保市北部地区の交通渋滞緩和を図るための現道拡幅及び道路新設事業

(3) 一般県道平瀬佐世保線 (広田工区)

早岐・広田地区の交通渋滞緩和を図るための道路新設事業



(4) 一般県道佐世保世知原線（板山トンネル）

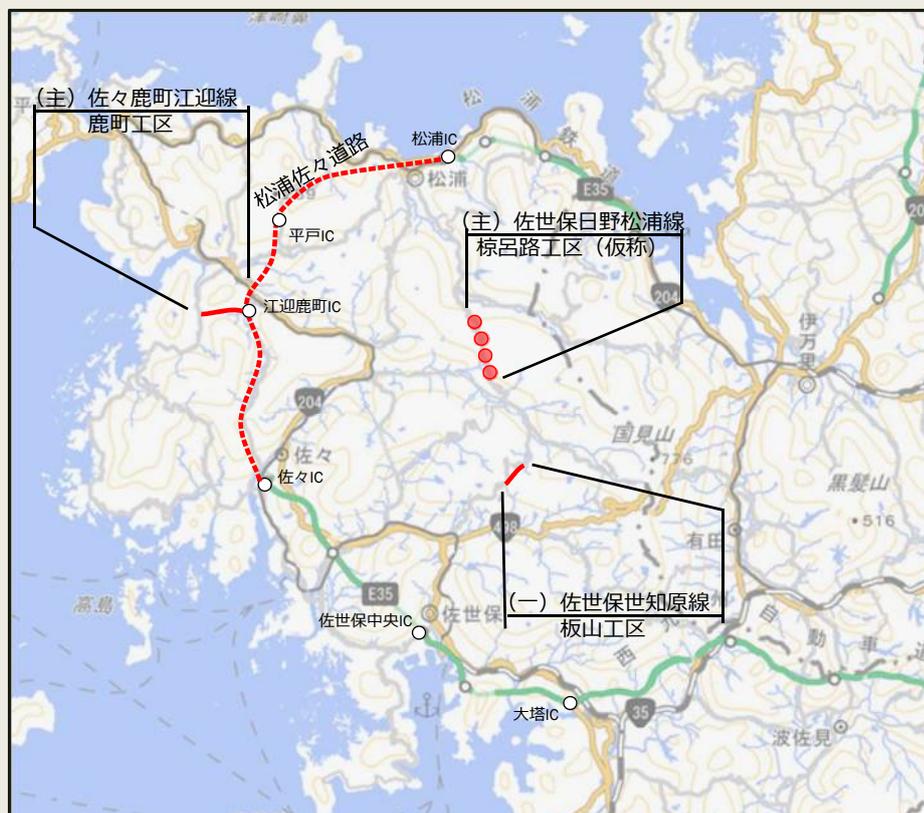
松浦市、旧世知原町、佐世保市中心部を最短ルートで結び、広域的な連携を可能とするための道路新設事業

(5) 主要地方道佐世保日野松浦線（椋呂路トンネル〔仮称〕）

松浦市、旧世知原町、佐世保市中心部を最短ルートで結び、広域的な連携を可能とするための道路新設事業

(6) 主要地方道佐々鹿町江迎線（鹿町工区）

延伸される西九州自動車道 江迎鹿町 I C と鹿町町、江迎町を結び、広域的な連携を可能とするための道路新設事業



2. 佐世保市事業

社会資本整備総合交付金

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標			
				中期	長期		
				2021~2025	2026~2027	2028~	
改築	市町村道	市	相浦山手線	母ヶ浦工区	●		
	市町村道	市	江永本線	吉福工区~江永工区	●		
	市町村道	市	田原柚木町線	柚木元町工区	●		
	市町村道	市	東山手上部線	松山~桜木工区			●

地方創生道整備推進交付金事業

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
改築	市町村道	市	東山手上部線	●		

防災・安全交付金

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標			
				中期	長期		
				2021~2025	2026~2027	2028~	
交通安全	市町村道	市	尼潟循環線	日宇工区	●		
	市町村道	市	日出心野線	口の尾工区	●		
	市町村道	市	旭橋通線	早岐工区	●		
	市町村道	市	吉岡中里町線			●	

交通安全対策（通学路緊急対策）事業補助

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
交通安全	市町村道	市	名切高天町線	●		
	市町村道	市	梅田保立町線	●		

防衛事業（8条）

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
改築	市町村道	市	前畑崎辺道路	●		

防衛事業（9条）

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
改築	市町村道	市	釜大島線	●		
	市町村道	市	藤原崎辺町線	汐入交差点	●	
	市町村道	市	指方白毛線		●	
	市町村道	市	権常寺中原町線		●	

過疎対策事業

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
改築	市町村道	市	高峰乙石尾線	●		
	市町村道	市	立石田ノ元線	●		
	市町村道	市	上吉田線	●		
	市町村道	市	春日神社線	●		
	市町村道	市	中通かじか線	●		
	市町村道	市	曲道線	●		
	市町村道	市	赤木場線	●		
	市町村道	市	大悲観小坂線	●		
	市町村道	市	下元蔵寄岩線外1線	●		
	市町村道	市	新田小島大瀬線	●		
	市町村道	市	田原黒石線	●		
	市町村道	市	七腕線	●		
	市町村道	市	山手浦線	●		
	市町村道	市	西土肥ノ浦線	●		

辺地対策事業

事業・道路区分	区分	路線名	箇所名	完成目標		
				中期	長期	
				2021~2025	2026~2027	2028~
改築	市町村道	市	白馬循環線			●
	市町村道	市	下宇戸万満場線			●
	市町村道	市	上原黒髪町線	●		
	市町村道	市	野方牧崎線	●		

1. 社会資本整備総合交付金

相浦山手線

主要地方道佐世保日野松浦線から日野町を経て、母ヶ浦町と小野町を結ぶ道路の一部であるが、弓張岳や九十九島パールシーリゾート等の各観光施設への走行環境が整っていないため、エコツーリズムの推進の支援、及び県道冠水時の迂回路機能としてのバイパスルート確保を目的として道路整備を行ったもの。

〈事業の概要〉

箇所名：佐世保市母ヶ浦町～佐世保市日野町

延長・規格：L=1.00km、3種4級(30km/h)、W=5.5(7.0)m(2車線)

事業着手年度：平成24年度

全体事業費：C= 890百万円

現況交通量(現況車線数)： - 台/日

計画交通量(計画車線数)： 5,500台/日 (H42計画)

事業完了予定(目標)年度：完成 (2021)



(2) 江永本線

国道35号線から、江永集落を経て、木原地区農免農道を結ぶ道路の一部。
当該箇所は、国道との交差点が鋭角で現道幅員は狭く離合が困難な状況であり踏切が存在するなど、非常に危険で通行に多大な支障を来している。当該路線を新設することにより、国道35号線と木原地区農免農道の接続において安全で安心な交通環境を実現することに寄与するものである。
【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(3) 田原柚木町線

佐世保中心市街地から国道204号を経て、国道498号、伊万里市方面を結ぶ道路である。
当該箇所は、交通量も多く、主要なバス路線となっているが、現道幅員が狭く離合が困難な箇所が存在し、非常に危険で通行に多大な支障を来していることから、拡幅改良することにより、住民生活の安全で安心な交通環境を実現するのに寄与するものである。
【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(4) 東山手上部線(松山~桜木工区)

国道35号、国道204号及び国道498号のバイパスルートとして、平成17年度に完成した山祇黒髪町線及び都市計画道路春日瀬戸越線とともに交通渋滞の緩和及び市内の各観光施設への走行環境整備を目的として道路整備を行うものである。
春日・松山・折橋地区の交通の利便性の向上を図るとともに、地方創生道整備推進交付金事業にて進めている東山手上部線(山手~折橋工区)と併せ、本市の交通網の確立と近年の交通量の増加、車両の大型化に対応することにより、国道の渋滞解消に寄与するものである。
【事業完了予定(目標)年度 長期(2028~)】

世界で最も美しい湾クラブ
(平成30年認定)



九十九島

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産
(平成30年世界遺産登録)



黒島の集落
(黒島天主堂)

2. 地方創生道整備推進交付金事業

東山手上部線（山手～折橋工区）

国道35号及び国道204号を補完することとなる幹線市道『東山手上部線』の延伸区間であり、市道烏帽子岳線を介して接続する『林道 田代線(支線)』の開設と並行して行うことにより、都市部と烏帽子地区のアクセス改善を図る道路網を構築するもの。

また、烏帽子地区からの木材流通経路の確保と輸送コストの低減、地域の観光資源のネットワーク化による周遊性の改善に伴う観光客数の増加等、地域産業の振興に寄与するとともに、社会資本整備総合交付金事業にて進めている東山手上部線（松山～桜木工区）と併せ、地域住民と交流促進、利便性の向上を図るものである。

〈事業の概要〉

箇所名：佐世保市山手町～佐世保市折橋町

延長・規格：L=0.78km、3種4級(40km/h)、W=5.5(7.0)m(2車線)

事業着手年度：令和2年度

全体事業費：C= 1,000百万円

現況交通量(現況車線数)： - 台/日

計画交通量(計画車線数)：4,100台/日（H22セパル換算）（H42推計）

事業完了予定(目標)年度：長期（2028～）



施工状況



施工状況

3. 防災・安全交付金

(1) 尼瀉循環線

本路線の桜馬場交差点は右折レーンが未設置であり、朝夕は交通渋滞が発生している。また、隣接する桜馬場踏切は急勾配のうえ幅員狭小で歩道が未設置であることから、歩行者及び車両の通行が危険な状態にある。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、交差点と踏切の改良を行うことで、渋滞解消と歩行者の安全を確保し、利用者と地域の利便性の向上を図るものである。

【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(2) 日出心野線

佐世保市三川内本町の国道35号との交差点を起点とし、佐世保市中心野町へ通ずる道路である。当該箇所は三川内小学校の通学路となっているが、現道幅員が狭く歩道が整備されていないため、通学時は非常に危険な状態にあり、通学路要対策箇所に位置付けられている。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、改良を行うことで、通学時の児童の安全の確保を図るものである。

【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(3) 旭橋通線

佐世保市早岐1丁目にて一般県道平瀬佐世保線に接続する市道早岐上原町線と市道早岐広田町線とを結ぶ道路である。当該箇所は早岐小学校の通学路となっているが、現道幅員が狭く歩道が整備されていないため、通学時は非常に危険な状態にあり、通学路要対策箇所に位置付けられている。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、改良を行うことで、通学時の児童の安全の確保を図るものである。

また、将来的には早岐川左岸線と接続し、早岐駅の西口側と東側を結ぶルートとして、交通ネットワークの強化に寄与するものである。

【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(4) 吉岡中里町線

本路線は、国道204号と(主)佐世保日野松浦線を結ぶ道路である。当該箇所は中里小学校の通学路となっているが、現道幅員が狭く、車両の離合が困難であり、歩道も整備されていないため、通学時間帯等は通行に支障をきたしていることから、通学路要対策箇所に位置付けられている。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、改良を行うことで、通学時の児童の安全の確保を図るものである。

【事業完了予定(目標)年度 長期(2026~2027)】

4. 交通安全対策(通学路緊急対策)事業補助

(1) 名切高天町線

佐世保市の幹線市道である市道俵町通線と市道小佐世保通線を結ぶ市街地中心部の道路である。当該箇所は祇園小学校の通学路となっているが、現道幅員が狭く、車両の離合が困難であり、歩道も整備されていないため、通学時は非常に危険な状態にあり、通学路要対策箇所に位置付けられている。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、改良を行うことで、通学時の児童の安全の確保を図るものである。

【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

(2) 梅田保立町線

本路線は、市道新西山手上部線と市道宮田比良町線を結ぶ道路である。当該箇所は清水小学校の通学路となっているが、幅員が狭く車両の離合が困難であり、歩道も整備されていないため、通学時は非常に危険な状態にあり、通学路要対策箇所に位置付けられている。そこで、通学路交通安全プログラムに基づき、改良を行うことで通学時の児童の安全の確保を図るものである。

【事業完了予定(目標)年度 中期(2021~2025)】

5. 防衛事業（8条）

前畑崎辺道路

大黒・天神地区における既存道路の現状については、中心市街地の背後に位置する住宅街を縦貫する道路であり、沿線には住宅が連担し、小学校、中学校などの教育施設もあり、地域住民の車両と基地関係車両が混在・輻輳している状況にある。

自衛隊による崎辺地区の利活用に向けた整備が進むなかで、本市中心部と崎辺地区を直結する基幹道路の建設は必要不可欠であり、大黒・天神地区における狭隘な既存道路の交通環境を抜本的に改善するため、道路整備を行うもの。

〈事業の概要〉

箇所名：佐世保市大黒町～佐世保市崎辺町

延長・規格：L=2.84km、3種4級(40km/h)、W=5.5(7.0)m(2車線)

事業着手年度：平成29年度

全体事業費：C= 6,000百万円

現況交通量(現況車線数)： - 台/日

計画交通量(計画車線数)：3,800台/日（H42推計）

事業完了予定(目標)年度：令和6年度



6. 防衛事業（9条）

（1）釜大島線

釜地区と大島地区とを結ぶ生活道路であるが、現況の幅員が狭隘であるため、車両の離合が困難であり、緊急車両の通行に支障をきたしていることから拡幅改良することにより、針尾住宅地区（米軍）に近接する地域住民の交通の安全性及び利便性の向上を図るもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期（2021～2025）】

（2）藤原崎辺町線（汐入交差点）

本交差点は、市街地および各部隊から崎辺地区へ通じる唯一の市道における交差点であるが、自衛隊関係車両も多く、慢性的な渋滞を引き起こしている。当該交差点を改良することにより、米海軍および自衛隊施設に近接する当該地区住民の交通の利便性向上を図るもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期（2021～2025）】

（3）指方白毛線

早岐射撃場に近接する道路で曲線部において見通しが悪いことから、視距改善のため拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期（2021～2025）】

（4）権常寺中原町線

早岐射撃場に近接する地区の権常寺町と中原町を結ぶ路線であり、現在中原町に至る現道は、中原橋を通る市道中原線だけであり、付近住民の生活道路として利用されているが、幅員が狭小で離合も困難な状況であるため、緊急車両の通行に支障をきたしている。本路線を新設することにより、災害時の迂回路及び当該地区住民の利便性向上を図るもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期（2021～2025）】

基地との共存共生



7. 過疎対策事業

(1) 高峰乙石尾線

吉井町乙石尾地区から吉井町高峰地区を結ぶ路線であり、(主)佐世保吉井松浦線の妙観寺トンネル開通後、交通量の増加に伴い歩行者が危険にさらされているなど地域住民の生活に支障をきたしている。また、道路幅員が狭く見通しが悪い急カーブが点在し、大型車の離合ができない状況であることから拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(2) 立石田ノ元線

新設された公共施設(吉井複合施設)に接する道路で、吉井町西立石地区と江迎町田ノ元地区を、また(主)佐世保吉井松浦線、(主)栗木吉井線と国道204号を結ぶ路線である。本路線の周辺は松浦鉄道吉井駅、吉井支所・地区公民館、吉井中央幼稚園、吉井南小学校、吉井中学校などが点在し、通学路としても利用されているが道路幅員が狭隘で歩道も無く、事故の危険性が高いことから局部的な歩道整備と交差点改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(3) 上吉田線

吉井町田原地区から世知原町長田代地区へ通じる道路であり、(主)佐世保吉井松浦線と(主)佐世保日野松浦線を結び妙観寺トンネルを利用し世知原町へ通じる重要な道路である。近年、大型車の通行が増加しており、幅員が狭く見通しが悪いカーブが点在していることから、局部的な拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(4) 春日神社線

吉井町下橋川内地区から吉井町山手地区へ通じる道路であり、(主)栗木吉井線と(主)佐世保吉井松浦線を結ぶ道路である。地域の生活道路として利用されているが、幅員が狭く離合箇所もないこと、また舗装の劣化が著しいことから道路改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(5) 中通かじか線

世知原町の中心部に位置し、槍巻地区からかじか地区へ通じる道路であり、(主)栗木吉井線と市道を結ぶ道路である。地域の生活道路として利用されているが交通量が多く、幅員も狭く離合が困難である、歩行者の通行にも支障をきたしていることから拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(6) 曲道線

世知原町上野原地区から世知原町槍巻地区へ通じる道路であり、(主)栗木吉井線と(一)佐世保世知原線を結ぶ路線である。交通量が多く、幅員も狭く車両の離合が困難であり、見通しの悪いカーブが点在するため、待避所の確保や視距の改良を行うための改良工事を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(7) 赤木場線

世知原町北川内地区と世知原町赤木場地区を結ぶ重要な生活道路であるとともに、公共の宿泊研修施設「世知原少年自然の家」に通じる道路である。標高が高く冬季の降雪や凍結時において側溝等への脱輪事故が多発しているほか、大型車両との離合が困難であることから、交通の安全を確保するため、拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(8) 大悲観小坂線

小佐々町新田地区から小佐々町小坂地区を結び、(主)佐々鹿町江迎線に繋がる路線であり、生活道路として利用されているが、急勾配なカーブが点在し幅員が狭く車両の離合が困難であることから、拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(9) 下元蔵寄岩線 外1線

小佐々町新田地区と臼ノ浦地区を結ぶ路線であり、(主)佐々鹿町江迎線と臼ノ浦港や浅子地区を繋ぐ産業・生活道路である。本路線は一般車両に加え大型車両の通行が非常に多く、歩道が整備されていないことから、歩行者の通行が危険であることから、歩道整備ならびに拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(10) 新田小島大瀬線

小佐々町新田地区と小佐々町小坂地区を結び、(主)佐々鹿町江迎線から本線と既存道路を通り小坂・浅子地区に通じる路線である。本線の終点付近には、養殖場等の水産関連企業が立地し、生活道路や産業道路として利用されており大型車の通行が多い。しかし幅員が狭く見通しも悪いことから、車の離合も困難であるため拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(11) 田原黒石線

小佐々町田原地区から小佐々町黒石地区を結ぶ道路であり、(主)佐々鹿町江迎線から小佐々小学校に通じる路線である。沿線には工業団地「ウエストテクノ佐世保」が隣接するほか、小佐々小学校の通学路となっている。本線の起点側には、二級河川葛籠川に架かる葛籠橋があり、曲線長の短い急カーブを成し橋梁の幅員が狭いため、大型車の離合が困難な状態であり、歩道部の防護柵に衝突する事故が多発している。このため葛籠橋を含めた車道拡幅と歩道整備を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(12) 七腕線

江迎町志戸氏地区と江迎町七腕地区を結び、国道204号から本線を通り白岳公園や堤原地区に通じる路線である。地域の生活道路として利用されているが、急カーブが連続し幅員が狭いため、大型車が通行できないことや普通車が離合できないことから、拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(13) 山手浦線

鹿町町山手浦地区から(主)佐々鹿町江迎線へ通じる生活道路として交通量が多い路線であるが、大雨による道路冠水被害が生じている。また、歩道も未整備のため危険な状態であることから、道路嵩上げおよび歩道整備を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

(14) 西土肥ノ浦線

二級河川鹿町川沿いの道路で(主)佐々鹿町江迎線と市道土肥ノ浦口ノ里線を結ぶ路線である。本線は、地域の生活道路や主要地方道の迂回路として利用されているが、道路幅員が狭隘で車両の離合も困難な状態であることから拡幅改良を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021~2025)】

8. 辺地対策事業

(1) 白馬循環線

黒島東部を循環する唯一の幹線道路であり、基幹産業である漁業や農業振興の促進に重要な役割を果たしており、島の中心部にある支所や診療所、小中学校等の公共施設を利用する際には必要不可欠な生活道路となっている。世界遺産の黒島天主堂などをめぐる観光ツアーが企画され、重要な観光ルートとしても利用されているが、老朽化による舗装の損傷が著しい箇所があることから、整備を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 長期 (2028～)】

(2) 下宇戸満場線

佐世保市北部地域に位置する国道498号から烏帽子スポーツの里を経由する道路であり、地区住民の通勤・通学等、必要な不可欠な生活道路となっているが、道路幅員が狭く、急カーブが連続しているため改良工事を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 長期 (2028～)】

(3) 上原黒髪町線

平松地区(平松集落)の山間部と市街地を結ぶ幹線道路であるが、道路幅員が狭く在来舗装道路の老朽化による損傷が著しいため、道路拡幅及び舗装改良工事を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021～2025)】

(4) 野方牧崎線

一般車輛、農耕用車輛等が頻繁に通行しているが、舗装の老朽化が著しく通行に危険な状況であることから、整備を行うもの。

【事業完了予定(目標)年度 中期 (2021～2025)】

日本磁器のふるさと肥前
～百花繚乱のやきもの散歩～
(平成28年日本遺産認定)



三川内の磁器製作技術
透かし彫り(佐世保市)

日本近代化の躍動を体感できるまち
(平成28年日本遺産認定)



旧佐世保無線送信所施設
(針尾送信所)